

◎第4回理事会議事録(42.9.22)出席者:富樫会長,酒井副会長,羽田専務理事,栗田,伊藤,飯吉,川崎,米谷,堺,篠原,高石,高橋,広瀬,吉田の各理事。議事録署名理事の決定:富樫会長,羽田専務理事,高橋理事。A.報告事項:つぎの各項につき羽田専務理事より報告があり了承された;1)会計報告。2)刊行物頒布報告。3)各種委員会その他報告。4)会務担当(総務・経理)理事会について。B.協議事項;1)昭和42年度朝日賞推薦について。2)慶弔に関する内規案について。3)第13回国際水理学会議日本開催について。4)その他。5)委員の委嘱について。

① 昭和42年度表彰委員会

- 委員長 富樫 凱一 日本道路公団
副委員長 酒井 忠明 北海道大学
功績賞主査 飯吉 精 鉄建建設
技術賞主査 高橋 浩二 国鉄
委員 仁杉 巖 国鉄
松見 三郎 中日本建設コンサルタンツ
最上 武雄 東京大学
渡辺 隆二 建設省
鈴木 俊男 東京都
岡本東一郎 白石基礎
吉越 盛次 電源開発
西亀 達夫 国鉄
横道 英雄 北海道大学
河上 房義 東北大学
市原 松平 名古屋大学
田中 茂 神戸大学
後藤 尚男 京都大学
山下 潔治 四国電力
山崎 徳也 九州大学
岡本 舜三 東京大学
西村 俊夫 東京工業大学
篠原 武司 日本鉄道建設公団
国分 正胤 東京大学
福田 武雄 東京大学名誉教授
平井 敦 東京大学

② 昭和42年度論文賞選考委員会

- 委員長 岡本 舜三 東京大学
副委員長 西村 俊夫 東京工業大学
第1部門主査 河野 通之 日本交通技術
第2部門主査 永井 莊七郎 大阪市立大学
第3部門主査 福岡 正巳 建設省
第4部門主査 米谷 栄二 京都大学
委員 石橋 多聞 東京大学
森本 茂男 運輸省
大地 羊三 法政大学
村田 二郎 都立大学
千秋 信一 電力中央研究所
尾崎 晃 北海道大学
松本順一郎 東北大学
大浜 文彦 岐阜大学
丹羽 義次 京都大学
室田 明 大阪大学
加賀美一三 山口大学
井島 武士 九州大学
増岡 康治 建設省
石原藤次郎 京都大学

- 左合 正雄 都立大学
君島 博次 電力中央研究所
田中 五郎 横河工事
藤原 良治 電源開発
坂本 貞雄 大林組
幹事 伯野 元彦 東京工業大学
伊藤 喜行 建設省
尾仲 章 建設省

③ 昭和42年度吉田賞選考委員会

- 委員長 篠原 武司 日本鉄道建設公団
副委員長 国分 正胤 東京大学
委員 富樫 凱一 日本道路公団
猪股 俊司 日本構造橋梁
岡田 清 京都大学
久保 義光 興和コンクリート
河野 通之 日本交通技術
堀 武男 富士製鉄
後藤 幸正 東北大学
関 好正 大成建設
中尾 竜秀 セメント協会
仁杉 巖 国鉄
水越 達雄 東京電力
水野 高明 九州大学
藪輪徳二郎 建設省
山田 順治 日本セメント
吉越 盛次 電源開発
横道 英雄 北海道大学
幹事 村田 二郎 都立大学
玉置 脩 首都高速道路公団
堀 和夫 建設省
浅間 達夫 建設省
田村 浩一 国鉄

④ 昭和42年度田中賞選考委員会

- 委員長 福田 武雄 東京大学名誉教授
副委員長 平井 敏 東京大学
委員 奥村 敏恵 東京大学
乙藤 憲一 建設省
小西 一郎 京都大学
今 俊三 北海道大学
田中 五郎 横河工事
友永 和夫 横河橋梁
西亀 達夫 国鉄
深谷 俊明 日本交通技術
堀 武男 富士製鉄
水越 達雄 東京電力
村上 正 九州大学
安宅 勝 大阪工大
幹事 明石 重雄 横河橋梁
伊藤 喜行 東京大学
篠原 洋司 建設省
田島 二郎 国鉄

⑤ 文献調査委員会

- 委員 高見 之孝 運輸省

⑥ 大学土木教育委員会

- 委員 比留間 豊 日本道路公団

⑦ 耐震工学委員会

- 委員 中山 謙治 電源開発

⑧ 軟弱地盤耐震設計研究委員会

- 委員 黒田 悌且 国鉄
渡辺 進 国鉄

◎各種委員会

(1) 会誌編集委員会書評小委員会(42.8.2)出席者:新谷委員長,ほか4名。議事:1)経過報告。2)受付図書審査。3)会誌52巻9号登載書評決定。4)その他。

(2) 軟弱地盤耐震設計研究委員会第

2回幹事会(42.8.21)出席者:関係者19名。議事:1)村松先生の論文紹介。2)港湾の地震時許容支持力。3)地震による被害の考察。4)粘性土の土圧について。

(3) 本州四国連絡橋技術調査委員会耐震設計打合せ(42.8.23)出席者:関係者4名。議事:省略。

(4) 会誌編集委員会(42.8.25)出席者:増岡委員長,ほか21名。議事:1)経過報告。2)表紙デザイン審査(第1回)。3)会誌52巻11号特集の件。4)マンレスリートピックス執筆者決定。5)会誌52巻12号特集の件。6)会誌53巻1号特集の件。7)特集「郷土の土木」の件。8)その他。

(5) 本州四国連絡橋技術調査委員会打合せ(42.8.26)出席者:関係者5名。議事:省略。

(6) 第4回大学土木教育委員会(42.8.30)出席者:林委員長,ほか13名。議事:1)前回議事録の確認。2)幹事会経過報告。3)アンケートについて。4)シンポジウム開催について。5)委員の交代。6)日本土木史「土木教育史」原稿執筆について。

(7) 日本土木史「土木建設業」分科会(42.8.31)出席者:飯吉主査,ほか5名。議事:日本土木史(昭和16年~昭和40年)の出版にともない土木建設業の歴史についての執筆分担等を決めた;1)執筆内容の再検討。2)執筆分担の決定。3)編名の変更(土木建設業→土木建設業およびコンサルタント業)。4)作業予定その他。

(8) 文献調査委員会(42.8.31)出席者:松本委員長,ほか15名。議事:1)会誌52巻11号登載抄録の決定。2)解説記事について。3)文献目録担当雑誌について。4)委員の交代について。

(9) 空港舗装研究委員会アスファルト舗装部会材料および配合分科会(42.8.31)出席者:関主査,ほか2名。議事:1)前回議事録の確認。2)アスファルト舗装用骨材試験について。3)マージナル試験について。

(10) 衛生工学委員会(42.9.2)出席者:板倉委員長,ほか12名。議事:1)前回議事録の確認。2)論文賞選考委員会委員選出について。3)建設省都市局よりの委託研究について。4)公害特別委員会設置に関するその後の動向について。5)その他。

(11) 空港舗装研究委員会アスファルト舗装部会施工管理分科会(42.9.4)出席者:青山主査,ほか4名。議事:1)第2回施工管理分科会議事録の確認。2)ア

スファルト コンクリート舗装の品質に関する調査研究。3) その他。

(12) 論文集編集委員会第1部会(42.9.4) 出席者: 西村委員長, ほか10名。議事: 1) 査読中論文の報告。2) 新規受付原稿査読委員の決定。3) その他。

(13) 空港舗装研究委員会 コンクリート舗装部会設計に関する分科会(42.9.5) 出席者: 伊東主査, ほか6名。議事: 1) PC舗装文献調査の取扱いについて。2) 各担当者分担事項の進捗状況報告。3) 今後の運営について。

(14) 新高張力鋼を用いた鋼鉄道橋設計製作示方書に関する研究打合せ(42.9.5) 出席者: 関係者5名。議事: 鋼鉄道橋設計示方書(案)のとりまとめ。

(15) 出版企画委員会(42.9.5) 出席者: 春日屋, 塚正副委員長, ほか7名。議事: 1) 昭和42年度上半期出版物の進捗および販売状況報告。2) 昭和42年度下半期出版物の進捗状況報告。3) その他の出版物についてその進捗状況の報告。4) 委員会構成の変更と委員・幹事の補足について。5) 土木学会推薦図書制度の制定について。6) 「橋-1966」の出版に関する件。7) 新規出版物の企画と今後の委員会のあり方について。

(16) 会誌編集委員会第2回幹事会(42.9.6) 出席者: 関係者4名。議事: 1) 会誌52巻11,12号特集試案討議。2) 会誌53巻1号特集討議。3) 第53巻特集予定立案。4) 第53,54巻表紙デザインの内容。5) その他。

(17) 会誌編集委員会書評小委員会(42.9.6) 出席者: 新谷委員長, ほか5名。議事: 1) 受付図書審査。2) 受付原稿査読。3) 部門別 Book guide 欄討議。4) 会誌52巻10号登載書評討議。5) その他。

(18) 日本土木史「土質工学」分科会(42.9.6) 出席者: 星埜主査, ほか6名。議事: 日本土木史(昭和16年~昭和40年)の出版にともない土質工学の歴史について, その執筆その他作業予定について検討した。

(19) 岩盤力学委員会第3分科会(第8回)(42.9.7) 出席者: 山本主査, ほか3名。議事: 1) 講演「岩盤内の断層の置き換え補強の力学的効果の解析法とその応用」電力技研 林委員。2) 今後の運営方針。

(20) 軟弱地盤耐震設計研究委員会幹事打合せ(42.9.7) 出席者: 久保委員, ほか6名。議事: 昭和42年度研究項目の検討; ①設計震度, ②粘性土の土圧。

(21) 会誌編集小委員会(42.9.8)出席

者: 増岡委員長, ほか6名。議事: 1) 会誌原稿審査。2) 会誌52巻12号特集編集。3) 表紙デザインの件。4) その他。

(22) 岩盤力学委員会第2分科会(第10回)(42.9.8) 出席者: 高橋主査, ほか8名。議事: 1) 経過報告。2) 講演「ゆるみ領域解析の計算方法について」電力技研 日比野委員。

(23) 第1回田中賞選考委員会(42.9.8) 出席者: 福田委員長, ほか5名。議事: 1) 委員長挨拶。2) 委員会構成の確認。3) 田中賞選考委員会内規について。4) 募集要項について。5) 推薦書および推薦図書について。6) 選考の方針について。7) 今後の日程について。8) その他。

(24) 空港舗装研究委員会 アスファルト舗装部会幹事会(42.9.7~9) 出席者: 関係者8名。議事: 1) 材料および配合分科会の試験結果の報告と検討。2) 文献調査報告。3) 施工管理分科会での問題点の提起と検討。4) その他分科会現況報告。5) 中間報告書の取りまとめ方法の検討。6) その他。

(25) 空港舗装研究委員会 コンクリート舗装部会コンクリート材料に関する分科会(42.9.8) 出席者: 村田主査, ほか10名。議事: 1) 第2回議事録の確認。2) 空港舗装用コンクリートに使用する骨材に関する調査報告。3) 空港舗装用コンクリートに使用するセメントに関する調査報告。4) 試験変更について。

(26) 第13回原子力土木技術委員会(42.9.11) 出席者: 左合委員長, ほか9名。議事: 1) 論文賞選考委員会委員推薦について。2) 第6回原子力総合シンポジウムについて。3) 第5回理工学における同位元素研究発表会について。4) 土木学会誌掲載原稿(原子力と土木技術)執筆について。

(27) 第1回論文賞選考委員会(42.9.12) 出席者: 関係者14名。議事: 1) 経過報告。2) 委員長の選出。3) 副委員長, 部門主査の選出。4) 幹事の指名。5) 論文賞選考委員会内規について。6) 募集要項について。7) 今後の日程。8) その他。

(28) 会誌編集小委員会(42.9.13) 出席者: 増岡委員長, ほか9名。議事: 1) 受付原稿審査。2) 会誌53巻1号編集の件。3) その他。

(29) 岩盤力学委員会幹事打合せ(42.9.13) 出席者: 色部幹事長, ほか3名。議事: 運営委員会提出資料について; 1) 岩盤サンプル収集について。2) 経過報告。3) 議事予定。

(30) 論文集編集委員会第2部会(42.9.14) 出席者: 嶋部会長, ほか10名。議

事: 1) 査読中論文の報告。2) 新規受付原稿査読委員の決定。3) その他。

(31) 第1回吉田賞選考委員会(42.9.14) 出席者: 国分副委員長, ほか12名。議事: 1) 委員長, 副委員長の選出。2) 新任委員の紹介。3) 幹事の指名。4) 吉田賞選考委員会内規について。5) 募集要項について。6) 吉田研究奨励金募集要項について。7) その他。

(32) 空港舗装研究委員会 コンクリート舗装部会目地材料ならびに施工法に関する分科会(42.9.14) 出席者: 萩原主査, ほか5名。議事: 1) 目地材料について。2) 報告書作成について。3) その他。

(33) 空港舗装研究委員会 アスファルト舗装部会施工管理分科会(42.9.14) 出席者: 青山主査, ほか3名。議事: 1) アスファルト舗装部会合同幹事会。2) 施工機械の調査取りまとめについて。3) 舗装施工基準概要比較表の検討。

◎その他

(1) 岩の力学連合打合せ(42.8.21) 出席者: 関係者10名。議事: 1) 日本学術会議力学研究連絡委員会分科会設置について。2) 国際岩盤力学協会経過報告。

(2) 昭和42年度支部幹事長会議(42.8.22) 出席者: (北海道)伊藤, (関東)代権貝, (中部)奥村, (関西)伊藤, (中国・四国)代船越, (西部)沼田の各支部幹事長, 羽田専務理事。議事: 1) 会員の増強対策について。2) 総会と全国大会について。3) その他。

(3) 第4回衛生工学研究討論会(42.9.2,3)

場 所: 北海道大学工学部講堂

出席者: 約130名

講演数: 21題

懇親会: 9月2日

参加者: 60名

支 部 だ よ り

◎北海道支部

(1) 第4回幹事会(42.8.24) 出席者: 伊藤幹事長, ほか8名。議事: 1) 講習会計画について。2) 研究発表会論文集の原稿募集対策について。

(2) 第1回見学会(函館地区)(42.9.8) 参加人員: 31名。見学工事: ①函館港北浜埠頭鋼管斜杭打工事, ②川汲長大トンネル工事, ③山背泊漁港修築工事。

(3) 第2回講演会(42.9.21) 聴講者: 約60名。講演:

①欧米の道路事情 開発局 小野 修

②岩尾内ダム建設について 旭川開墾児玉晃

③欧米をめぐり 札幌市 伊藤健二

(4) 第2回見学会(旭川地区)(42.6.22)

参加者: 45名。

見学工事: ①国鉄立体交差工事, ②旭川大橋下部工事, ③岩尾内ダム工事。

◎関西支部

(1) 「無音無振動基礎工法」講習会(42.9.5~6, 朝日生命ホール)

主催: 日本建築学会近畿支部

協賛: 土木学会関西支部・土質工学会
関西支部・日本建設機械化協会
関西支部

題目: 15題, 参加者: 550名

(2) 土木系学生会全国大会(42.8.27~30, 大阪旅行会館他) 記事: 記念講演, 見学会, 討論会等を実施した。

参加者: 128名

(3) 第5回幹事会(42.9.21, 好文俱

楽部) 出席者: 河村支部長, 伊藤幹事長, ほか15名。

(4) 40周年記念行事計画小委員会(第3回)(42.9.21, 好文倶楽部) 出席者: 伊藤幹事長, ほか7名。

(5) 第16回騒音振動委員会(42.9.18, 好文倶楽部) 出席者: 庄司委員長, 畑中幹事長, ほか9名。

(6) 騒音振動委員会幹事会(第13回) 42.9.18, 好文倶楽部) 出席者: 庄司委員長, 畑中幹事長, ほか5名。

図 書 案 内

コンクリート標準示方書	B 6判 438 ページ	定価: 1000円	会員特価: 800円
コンクリート標準示方書解説	A 5判 356 ページ	定価: 1300円	会員特価: 1000円
人工軽量骨材コンクリート設計施工指針(案)	B 6判 53 ページ	定価: 300円	会員特価: 250円
プレバックドコンクリート施工指針(案)	B 6判 38 ページ	定価: 220円	会員特価: 180円
夏期講習会資料	B 5判 128 ページ	定価: 900円	会員特価: 700円

編 集
後 記

「最近の道路問題」という特集をまずお届けする。本特集を編集する時点で、東京においては第13回国際道路会議が華やかに開催されている。特集・「最近の道路問題」は、道路技術に平素あまり近くない分野で活動される会員諸氏を念頭において企画したもので、時代の脚光を浴びる「道路」に焦点を合わせた。まず建設省土木研究所千葉支所長の伊吹山氏に病の中で執筆いただいた報告をトップに、ついで、建設省道路局の山根、住友の両氏と静岡県村山氏に道路計画について筆をとっていただいた。おりから学会においても土木計画学の第2回シンポジウムが開催されようとしている時点でもあり、明日の日本の道路を推測する格好の論文ではある。ついで道路公団の比留間氏にお願いして主としてわが国における道路建設技術を展望していただいた。また、結果的には、良い写真がないのがさみしいが、比留間論文に続いて16ページを費やして収録した世界の道路事情は、文字どおり世界の代表的な国の事情を伝えて楽しく、また教えられることの多いハイライトではある。倉島、井上、早生の三氏は、と

もにこの道でのエキスパートであり、この論文からわが国の道路の現況ときたるべき姿をあわせ考えることも楽しい勉強ではある。特集の最後は、国際会議の記録を忠実に記していただいた広川氏の寄書で、土木関係でわが国で開催された最大の国際会議を誌上に再現していただいた。公務・国際会議等ご多忙中のところを曲げて執筆下さった各位の労に感謝したい。

山根・福山両氏の論文は、結果的に大変登載が遅れてしまった。今後このようなことのないよう留意したい。会誌来月号は、1967年の回顧と展望を載せる予定であったが、より良い会誌へと願って新企画を採用した。現在鋭意編集中であるのでご期待のうえ、ご入手のうえは精進されたい。会誌編集委員会は、この間をぬって明新年号と2月号の編集をすすめている。土木技術者としては、これだけは知っておかねばならない、という大きな要望の中に、月平均160という会誌のページ数はあまりにも少ないのではないかと考えてはみる昨今です。師走へ向う日々、各位くれぐれもお体に留意されんことを願っております。 [編集部]